

各 位

## 平成17年12月期第1四半期業績状況



上場会社名 株式会社ベストブライダル  
 (コード番号 2418 東証マザーズ)  
 本社所在地 東京都渋谷区東三丁目11番10号  
 代表者 代表取締役社長 塚田 正之  
 問合せ先 経営企画室 マネージャー 重田 光男  
 TEL 03(5464)0081 (代表)  
 URL <http://www.bestbridal.co.jp>

## 1. 業 績

(1) 平成17年12月期第1四半期の業績 (平成17年1月1日～平成17年3月31日)

(百万円未満切捨)

	平成16年12月期 第1四半期 (前年同期)	平成17年12月期 第1四半期 (当四半期)	対前年増減率	平成16年12月期 前期(通期)
	百万円	百万円	%	百万円
売上高	—	2,732	—	14,412
営業利益	—	49	—	1,803
経常利益	—	54	—	1,622
四半期(当期)純利益	—	21	—	728
総資産	—	12,525	—	11,630
株主資本	—	2,933	—	2,911

(2) 部門別売上高

(百万円未満切捨)

	平成16年12月期 第1四半期		平成17年12月期 第1四半期		対前年増減率	平成16年12月期 前期(通期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
国内事業部門	—	—	2,197	80.4	—	11,783	81.8
海外事業部門	—	—	535	19.6	—	2,629	18.2
合計	—	—	2,732	100.0	—	14,412	100.0

(注) 1. 平成16年12月期第1四半期につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、記載を省略しております。

2. 当第1四半期貸借対照表、第1四半期損益計算書は、株式会社東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく優成監査法人の手続を実施しております。

## 2. 業績の概況（平成17年1月1日～平成17年3月31日）

### 当第1四半期の概況

当第1四半期におけるわが国経済は、昨年後半から情報化関連分野の在庫調整、原油価格の高騰等の影響により予断を許さない状況が続きましたが、企業部門がけん引役となり、景気は穏やかな回復を続けました。

当社が事業を展開するブライダル市場につきましては、依然“団塊ジュニア世代”が結婚適齢期を迎え、引き続き活性化しております。そうした状況のもとで、当社が提供する最新で高品質のゲストハウス・ウエディングも顧客から多くの支持を得ることができ、当第1四半期におきましては、新規事業所開業に伴う費用を約100百万円計上いたしました。概ね計画どおりに推移いたしました。

この結果、当第1四半期の業績は、売上高2,732百万円、売上総利益652百万円、営業利益49百万円、経常利益54百万円、第1四半期純利益21百万円となりました。

なお、前年同四半期は四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同期との比較は行っておりません。

これを事業部門別に見ますと、各事業部門における業績は次のとおりであります。

#### ① 国内事業部門

白金事業所並びに横浜事業所において、前年受注期に改修工事が実施された為、当第1四半期の施行件数が前年同期比若干減少いたしました。当初の計画どおりであり、国内事業部門全体では概ね堅調に推移しました。

その結果、同部門の売上高は2,197百万円となりました。

#### ② 海外事業部門

国内7ヶ所の販売サロンをとおして、海外挙式の受注拡大に注力したことにより業績は好調に推移しました。

その結果、同部門の売上高は535百万円となりました。

## 3. 当期の見通し（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

当社の提供するゲストハウス・ウエディングは、競争の激しいウエディング業界にあつて順調にシェアを拡大しております。今後も従前のホテル・専門式場によるウエディングから当社の提唱する新しいウエディングへとマーケットの移行は加速度を増していくものと予測されます。このような状況の下、当社が成長を続けるためには、新規出店が不可欠であるため、顧客のニーズを的確に把握し、積極的な店舗開発を推進していく予定であります。

今後、競争の激化が予想されるなか、既存店においても店舗並びにサービスのクオリティアップと差別化を図り、現在、順調に推移している受注数並びに売上高の維持に努めてまいります。

また海外事業部門では、米国ハワイ州において新店舗開発を行っており、引き続き早期の新規開業に努めてまいります。

平成17年12月期の業績予想につきましては、前回公表（平成17年2月21日）いたしました中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

平成17年12月期の個別業績予想（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	6,900百万円	490百万円	240百万円
通期	15,800百万円	1,750百万円	850百万円

（注） 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

#### 4. 四半期財務諸表等

##### (1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間末 (平成17年3月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	※2	3,004,342		3,790,817	
2. 売掛金		34,324		30,076	
3. たな卸資産		204,506		87,472	
4. その他		644,152		597,692	
貸倒引当金		△500		△500	
流動資産合計			3,886,826 31.0		4,505,558 38.7
II 固定資産					
1. 有形固定資産	※1				
(1) 建物	※2	3,932,181		3,995,846	
(2) 構築物		689,720		710,559	
(3) 建設仮勘定	※2	912,565		408,467	
(4) その他	※2	1,157,465		579,943	
計		6,691,932		5,694,816	
2. 無形固定資産		36,531		18,732	
3. 投資その他の資産					
(1) 保証金	※2	867,297		596,499	
(2) その他	※2	996,070		793,771	
計		1,863,368		1,390,270	
固定資産合計			8,591,832 68.6		7,103,819 61.1
III 繰延資産			46,804 0.4		20,850 0.2
資産合計			12,525,463 100.0		11,630,227 100.0

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間末 (平成17年3月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年12月31日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 買掛金		647,427		596,057		
2. 短期借入金		—		70,000		
3. 一年以内返済長期借入金	※2	1,145,094		1,047,400		
4. 未払法人税等		27,981		594,342		
5. 前受金		988,764		593,434		
6. その他	※4	877,602		810,479		
流動負債合計			3,686,869	29.4	3,711,714	31.9
II 固定負債						
1. 社債		1,950,000		1,140,000		
2. 長期借入金	※2	3,243,480		3,142,991		
3. 預り営業保証金		545,000		545,000		
4. 退職給付引当金		16,505		14,948		
5. 役員退職慰労引当金		118,500		125,300		
6. その他		31,557		38,458		
固定負債合計			5,905,043	47.2	5,006,698	43.1
負債合計			9,591,913	76.6	8,718,412	75.0
(資本の部)						
I 資本金			472,000	3.8	472,000	4.1
II 資本剰余金						
1. 資本準備金		634,720		634,720		
資本剰余金合計			634,720	5.0	634,720	5.4
III 利益剰余金						
1. 利益準備金		8,000		8,000		
2. 任意積立金		15,000		15,000		
3. 第1四半期(当期)未処分利益		1,803,829		1,782,095		
利益剰余金合計			1,826,829	14.6	1,805,095	15.5
資本合計			2,933,549	23.4	2,911,815	25.0
負債資本合計			12,525,463	100.0	11,630,227	100.0

## (2) 四半期損益計算書

		当第1四半期会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)			
区分	注記 番号	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)		
I 売上高			2,732,560	100.0	14,412,531	100.0	
II 売上原価			2,080,500	76.1	10,611,265	73.6	
売上総利益			652,060	23.9	3,801,266	26.4	
III 販売費及び一般管理費			602,248	22.1	1,998,061	13.9	
営業利益			49,811	1.8	1,803,205	12.5	
IV 営業外収益	※1		58,908	2.2	31,333	0.2	
V 営業外費用	※2		54,268	2.0	212,384	1.4	
経常利益			54,451	2.0	1,622,154	11.3	
VI 特別損失	※3		6,809	0.3	170,974	1.2	
税引前第1四半期(当 期)純利益			47,642	1.7	1,451,179	10.1	
法人税、住民税及び事 業税	※5	25,908			815,445		
法人税等調整額		—	25,908	0.9	△92,680	722,764	5.0
第1四半期(当期)純利 益			21,734	0.8	728,415	5.1	
前期繰越利益			1,782,095		1,053,680		
第1四半期(当期)未処 分利益			1,803,829		1,782,095		

四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	当第1四半期会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)	前事業年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>—————</p> <p>子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 其他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2) デリバティブ 時価法</p> <p>(3) たな卸資産 商品…個別法による原価法 貯蔵品…最終仕入原価法</p>	<p>(1) 有価証券 満期保有目的の債券 償却原価法(定額法) 子会社株式及び関連会社株式 同左 其他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2) デリバティブ 同左</p> <p>(3) たな卸資産 商品…同左 貯蔵品…同左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産…定率法 ただし、平成10年4月1日以降 に取得した建物(付属設備を除 く)については定額法を採用して おります。 なお、定期借地権契約による借 地上の建物及び構築物については、 耐用年数を定期借地権の残存期間、 残存価額を零とした定額法によっ ております。</p> <p>(2) 無形固定資産…定額法 なお、自社利用のソフトウェア については、社内における利用可 能期間(5年)に基づいておりま す。</p> <p>(3) 長期前払費用…定額法</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 長期前払費用…同左</p>
3. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れに備えるため、一 般債権については貸倒実績率によ り、貸倒懸念債権等特定の債権に ついては個別に回収可能性を勘案 し、回収不能見込額を計上して おります。</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、 当事業年度末における退職給付債 務見込額に基づき当第1四半期 会計期間末において発生していると 認められる額を計上して おります。</p> <p>(3) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備え るため、内規に基づく第1四半期 末要支給額を計上して おります。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、 当事業年度末における退職給付債 務見込額に基づき計上して おります。</p> <p>(3) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備え るため、内規に基づく期末要支給 額を計上して おります。</p>

項目	当第1四半期会計期間 (自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)	前事業年度 (自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日)
4. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左
5. ヘッジ会計の方法	<p>(1) ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理を採用しております。また、金利スワップについて特例処理の条件を満たしている場合には特例処理を採用しております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 為替予約、通貨オプション、通貨スワップ、金利スワップ ヘッジ対象 外貨建金銭債権債務、外貨建予定取引、借入金</p> <p>(3) ヘッジ方針 当社の利用するデリバティブ取引は、為替変動リスク及び金利変動リスクをヘッジするために実需に基づき行うこととしており、投機を目的とした取引は行わないこととしております。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ対象の相場変動又はキャッシュ・フロー変動とヘッジ手段の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の間に高い相関関係があることを確認し、有効性の評価方法としております。</p>	<p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 同左 ヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 同左</p>
6. その他四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	(1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	(1) 消費税等の会計処理 同左

追加情報

当第1四半期会計期間 (自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)	前事業年度 (自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日)
	<p>(賞与引当金)</p> <p>従業員に対する賞与につきましては、従来、支給対象期間に応じた支給見込額を引当金として計上しておりましたが、当事業年度に支給対象期間の変更を行ったことに伴い、当事業年度末においては債務として確定することとなったため、流動資産の「その他(未払費用)」に含めて表示しております。</p>

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

当第1四半期会計期間末 (平成17年3月31日)	前事業年度末 (平成16年12月31日)																																																																																		
<p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,499,122千円</p> <p>※2. 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。 (担保に供している資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">88,027千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">2,681,426千円</td> </tr> <tr> <td>建設仮勘定</td> <td style="text-align: right;">786,995千円</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他(土地)</td> <td style="text-align: right;">402,402千円</td> </tr> <tr> <td>保証金</td> <td style="text-align: right;">50,000千円</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他(長期性預金)</td> <td style="text-align: right;">268,475千円</td> </tr> <tr> <td><u>合計</u></td> <td style="text-align: right;"><u>4,277,326千円</u></td> </tr> </table> <p>(上記に対応する債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">2,590,120千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(一年以内返済長期借入金を含む)</td> </tr> <tr> <td>債務保証</td> <td style="text-align: right;">375,865千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(関係会社の借入金債務)</td> </tr> </table> <p>3. 偶発債務</p> <p>債務保証</p> <p>次の関係会社の金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">保証先</th> <th style="width: 20%;">金額 (千円)</th> <th style="width: 50%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Best Bridal Hawaii, Inc.</td> <td style="text-align: center;">375,865</td> <td>借入債務</td> </tr> <tr> <td>㈱ベストプランニング</td> <td style="text-align: center;">98,909</td> <td>借入債務</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">474,774</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>Best Bridal Hawaii, Inc.の外貨建債務保証は、3,500千米ドルであります。</p> <p>※4. 消費税等の取扱い</p> <p>仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>5. 当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行とシンジケーション方式によるコミットメントライン契約を締結しております。契約に基づく当第1四半期会計期間末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">貸出コミットメントの総額</td> <td style="text-align: right;">1,500,000千円</td> </tr> <tr> <td><u>借入実行残高</u></td> <td style="text-align: right;"><u>—千円</u></td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">1,500,000千円</td> </tr> </table>	現金及び預金	88,027千円	建物	2,681,426千円	建設仮勘定	786,995千円	有形固定資産		その他(土地)	402,402千円	保証金	50,000千円	投資その他の資産		その他(長期性預金)	268,475千円	<u>合計</u>	<u>4,277,326千円</u>	長期借入金	2,590,120千円	(一年以内返済長期借入金を含む)		債務保証	375,865千円	(関係会社の借入金債務)		保証先	金額 (千円)	内容	Best Bridal Hawaii, Inc.	375,865	借入債務	㈱ベストプランニング	98,909	借入債務	合計	474,774	—	貸出コミットメントの総額	1,500,000千円	<u>借入実行残高</u>	<u>—千円</u>	差引額	1,500,000千円	<p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,359,082千円</p> <p>※2. 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。 (担保に供している資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">108,027千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">2,744,023千円</td> </tr> <tr> <td>建設仮勘定</td> <td style="text-align: right;">363,708千円</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他(土地)</td> <td style="text-align: right;">402,402千円</td> </tr> <tr> <td>保証金</td> <td style="text-align: right;">50,000千円</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他(長期性預金)</td> <td style="text-align: right;">260,525千円</td> </tr> <tr> <td><u>合計</u></td> <td style="text-align: right;"><u>3,928,687千円</u></td> </tr> </table> <p>(上記に対応する債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">2,954,936千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(一年以内返済長期借入金を含む)</td> </tr> <tr> <td>債務保証</td> <td style="text-align: right;">390,787千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(関係会社の借入金債務)</td> </tr> </table> <p>3. 偶発債務</p> <p>債務保証</p> <p>次の関係会社の金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">保証先</th> <th style="width: 20%;">金額 (千円)</th> <th style="width: 50%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Best Bridal Hawaii, Inc.</td> <td style="text-align: center;">390,787</td> <td>借入債務</td> </tr> <tr> <td>㈱ベストプランニング</td> <td style="text-align: center;">116,681</td> <td>借入債務</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">507,468</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>Best Bridal Hawaii, Inc.の外貨建債務保証は、3,750千米ドルであります。</p> <p>※4. _____</p> <p>5. _____</p>	現金及び預金	108,027千円	建物	2,744,023千円	建設仮勘定	363,708千円	有形固定資産		その他(土地)	402,402千円	保証金	50,000千円	投資その他の資産		その他(長期性預金)	260,525千円	<u>合計</u>	<u>3,928,687千円</u>	長期借入金	2,954,936千円	(一年以内返済長期借入金を含む)		債務保証	390,787千円	(関係会社の借入金債務)		保証先	金額 (千円)	内容	Best Bridal Hawaii, Inc.	390,787	借入債務	㈱ベストプランニング	116,681	借入債務	合計	507,468	—
現金及び預金	88,027千円																																																																																		
建物	2,681,426千円																																																																																		
建設仮勘定	786,995千円																																																																																		
有形固定資産																																																																																			
その他(土地)	402,402千円																																																																																		
保証金	50,000千円																																																																																		
投資その他の資産																																																																																			
その他(長期性預金)	268,475千円																																																																																		
<u>合計</u>	<u>4,277,326千円</u>																																																																																		
長期借入金	2,590,120千円																																																																																		
(一年以内返済長期借入金を含む)																																																																																			
債務保証	375,865千円																																																																																		
(関係会社の借入金債務)																																																																																			
保証先	金額 (千円)	内容																																																																																	
Best Bridal Hawaii, Inc.	375,865	借入債務																																																																																	
㈱ベストプランニング	98,909	借入債務																																																																																	
合計	474,774	—																																																																																	
貸出コミットメントの総額	1,500,000千円																																																																																		
<u>借入実行残高</u>	<u>—千円</u>																																																																																		
差引額	1,500,000千円																																																																																		
現金及び預金	108,027千円																																																																																		
建物	2,744,023千円																																																																																		
建設仮勘定	363,708千円																																																																																		
有形固定資産																																																																																			
その他(土地)	402,402千円																																																																																		
保証金	50,000千円																																																																																		
投資その他の資産																																																																																			
その他(長期性預金)	260,525千円																																																																																		
<u>合計</u>	<u>3,928,687千円</u>																																																																																		
長期借入金	2,954,936千円																																																																																		
(一年以内返済長期借入金を含む)																																																																																			
債務保証	390,787千円																																																																																		
(関係会社の借入金債務)																																																																																			
保証先	金額 (千円)	内容																																																																																	
Best Bridal Hawaii, Inc.	390,787	借入債務																																																																																	
㈱ベストプランニング	116,681	借入債務																																																																																	
合計	507,468	—																																																																																	



## (リース取引関係)

当第1四半期会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)				前事業年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)			
1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引				1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引			
(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額				(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額			
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額 相当額 (千円)	第1四半期末残 高相当額 (千円)		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額 相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)
有形固定資産 その他 (器具備品)	1,173,774	572,607	601,166	有形固定資産 その他 (器具備品)	1,208,051	528,024	680,026
有形固定資産 その他 (車両運搬具)	16,549	4,657	11,891	有形固定資産 その他 (車両運搬具)	16,549	3,813	12,735
合計	1,190,323	577,265	613,058	合計	1,224,600	531,837	692,762
(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額				(2) 未経過リース料期末残高相当額			
1年内				1年内			
223,280千円				228,110千円			
1年超				1年超			
431,292千円				506,307千円			
合計				合計			
654,573千円				734,418千円			
(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額				(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額			
支払リース料				支払リース料			
65,972千円				295,968千円			
減価償却費相当額				減価償却費相当額			
55,900千円				248,668千円			
支払利息相当額				支払利息相当額			
10,547千円				53,722千円			
(4) 減価償却費相当額の算定方法				(4) 減価償却費相当額の算定方法			
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。				同左			
(5) 利息相当額の算定方法				(5) 利息相当額の算定方法			
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。				同左			
2. オペレーティング・リース取引				2. オペレーティング・リース取引			
未経過リース料				未経過リース料			
1年内				1年内			
91,403千円				1,470千円			
1年超				1年超			
332,631千円				1,721千円			
合計				合計			
424,035千円				3,191千円			

(有価証券関係)

当第1四半期会計期間及び前事業年度のいずれにおいても子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(1株当たり情報)

当第1四半期会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)		前事業年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)	
1株当たり純資産額	215,702円20銭	1株当たり純資産額	214,104円07銭
1株当たり第1四半期純利益金額	1,598円14銭	1株当たり当期純利益金額	56,274円34銭
潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	
		<p>当社は、平成16年3月10日付で株式1株につき2株の株式分割を、平成16年5月11日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前事業年度における1株当たり情報については、以下のとおりとなります。</p>	
		1株当たり純資産額	89,115円65銭
		1株当たり当期純利益金額	33,702円77銭
		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり第1四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第1四半期会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)	前事業年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)
第1四半期(当期)純利益 (千円)	21,734	728,415
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る第1四半期(当期)純利益 (千円)	21,734	728,415
期中平均株式数 (株)	13,600	12,944

(重要な後発事象)

該当事項はありません。